

# 仕事目標

今年度は施政方針に掲げているとおり、人口減対策のための各事業に取り組みます。  
(11月号で目標に対する上半期の進捗状況を報告予定です)

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標
総務部	情報管理課 ICT利活用事業	・住民票等のコンビニ交付サービス事業を開始（7月） ・ICTを活用した高齢者見守りシステム実証実験を実施 ・支所業務の見直しに伴い、自動交付機導入等を検討
	危機管理課 防災活動普及促進事業	・想定最大規模降雨に対応したハザードマップの作成及び市民への周知、啓発 ・自主防災組織未結成地域の組織化及び自主防災活動の取組強化等の支援
	財産管理課 八千代支所移転事業	・八千代フォルテ内へ八千代支所事務機能を移転し、平成31年4月の開設を目指す
企画振興部	財政課 行政改革の推進	・第3次行政改革推進実施計画で掲げた各改革項目の進捗管理と効果検証を行い、必要な改善、課題の解決に全庁をあげて取り組む ・業務改善とワークスタイルの見直しを推進するため、事業の優先性や事業効果を重視した点検作業（仕事見直し）を実施
	政策企画課 道の駅整備事業	・市が有する「観光」「歴史・文化」「農業」などの地域資源を集約する核となる施設「道の駅」を、平成32年4月の開業に向けて整備 ・道の駅の運営母体となる組織や形態、運営方針を決定し開業準備体制を整備
	地方創生推進課 ふるさと納税推進事業	・ふるさと応援寄附金を活用する5事業を明示し、市を応援しようという気持ちをさらに強く持ってもらえる仕組みを構築（6月末まで） ・ふるさと応援寄附金額5,000万円を目指し、より多くの方に市の情報を届けるため、新たなポータルサイトへ登録 ・企業版ふるさと納税制度の導入に挑戦
市民部	総合窓口課 ICT利活用事業	・7月開始の住民票等のコンビニ交付に伴い、マイナンバーカードの普及率向上を図る ・マイナンバーカード取得者数を970人増やし、取得率16.0%以上を目指す
	環境生活課 ごみ減量化対策事業 (リサイクル推進補助金)	・古紙、衣類、アルミ缶、スチール缶、ペットボトル、廃食油の集団資源回収等による、芸北広域きれいセンターごみ処理量の削減目標900t ・資源ごみ回収団体数を前年度より10団体以上増やし160団体を目指す ・各町において中核となる資源ごみ回収団体の支援を強化 ・クールチョイス宣言 <sup>※</sup> を行い、CO <sub>2</sub> 排出抑制対策を啓発 <small>※次世代の暮らし方として選定した地球温暖化を防止するためのアイデアや行動を推進する国民運動の名称</small>
	人権多文化共生推進課 多文化共生推進事業	・第2次多文化共生プランに掲げる事業を実施 ・拠点施設を活用した外国人市民と日本人市民の協働の場を確立し、月間50人の利用を目指す
福祉保健部	子育て支援課 24時間保育 子育て環境の充実	・病児・病後児保育施設を併設した、幼保連携型認定こども園を甲田町に建設（平成31年4月開園） ・吉田町並びに甲田町の小学校統合に伴い、児童クラブ施設を整備し、利用を開始 ・在宅育児世帯支援事業給付金を80世帯へ支給 ・ファミリーサポートセンター提供会員を70人に増員
	生活支援員制度構築事業	・地域全体で高齢者等を見守る体制を市内全域に構築するため、23地域振興会と生活支援員制度の協定を締結し、既存の見守り制度の統合を進める（12月まで）
	健康長寿課 温泉などの観光施設を活用した健康づくり 冬季等お太助ハウス 利用助成事業	・平日の市内の観光施設等の利用促進を含め、百歳体操やウォーキングの取り組み、引きこもり防止、介護予防による心と体の健康促進を図り、健康寿命の延伸を目指す ・積雪等で孤立が懸念される地域の高齢者等に対して、緊急避難的な住まいの確保を支援し、安心して生活できる環境を整備

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標
産業振興部	農林水産課 「森の学校」プロジェクト 事業	・里山に関心を持っていただくため、親子で参加できる講演会を開催（7月） ・次世代を担う子どもたちの心の育成と森林環境教育のため、市内外の小学生協同の森林体験を実施（10月）
	地域営農課 道の駅整備事業	・道の駅の産直市等の農業振興部門を充実させるため、JA広島北部や関係団体と連携し、野菜、果樹、加工品の生産拡大の推進、集荷体制及び産直連携の検討など販売増に向けて取り組む
	大規模農業団地整備 推進事業	・羽佐竹地区の大規模野菜団地へ参入する担い手が円滑に営農を開始するために、パーク堆肥を使用した土層改良等の条件整備を実施
	道の駅整備事業	・情報発信棟、外構（山城門周辺、多目的広場、キューブボックス）の仕様を決定（6月末まで） ・市観光協会の道の駅運営組織への参画を決定（9月末まで） ・道の駅における観光振興、情報発信の運営計画を策定
商工観光課	観光推進事業 (田んぼアート整備事業)	・「田んぼアート」実施圃場等整備用地を決定（10月末まで） ・8品種の鑑賞米試験栽培によるデータ収集等を実施（11月末まで）
	地域での仕事づくり	・お試しオフィスの改修工事を完了（8月末まで） ・改修したお試しオフィスを有効活用し、最大15組のお試しオフィスモニターツアーの実施と、5事業者のサテライトオフィス誘致
建設部	住宅政策課 空き家活用促進・ 住環境整備事業	・移住希望者のニーズに合わせた情報を提供し、市外からの移住、定住者15組35人を目指す ・「空き家バンク」制度を周知、活用し、新規空き家登録件数50件、賃貸及び売買成約件数50件を目指す ・近隣市から市内事業所への通勤者をターゲットに、優良住宅団地整備区画20区画を目指す
	建設課 東広島高田道路整備 促進事業	・広島県西部建設事務所が12月にトンネル工事の請負契約を締結、ボックスカルバート工事を完了 ・吉田側下流排水対策工事を実施 ・トンネル残土処分地の年度内の取得を目指す
	道の駅整備事業	・道の駅施設整備のため国土交通省と事業調整を行い、本年度内に用地買収、建物移転補償事務を完了し、施設造成、市道改良工事の一部を完了
上下水道課	上下水道料金 改定に向けた周知・啓発	・受益者負担の適正化と会計の健全化を図るため、条例改正を行い水道料金及び下水道使用料を改定 ・12月使用分から新料金制度への料金改定を目指す ・市民の皆さまへパンフレットの配布、広報紙などにより周知
教育委員会	教育総務課 ICT利活用事業	・学力定着のための副教材（ドリル等）及び効果的な授業を行うための学習支援ソフト搭載タブレット端末を活用した授業の全市展開へ向けた環境整備（平成31年度開始） ・ICT教育定着のための支援員配置に向けた検討並びに研修を通じた教員の意識改革とICT活用能力の向上
	学校教育課 生涯学習課	・児童生徒の確かな学力定着のため、広島県「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査における学習意欲に関する項目の肯定率を3%向上 ・「外国語活動が楽しみ」「もっと英語を勉強したい」と思う小学生の割合90%以上 ・中学校3年生の英検3級取得率45%以上 ・地域未来塾において、学校との連携により、受講生個々の苦手分野をフォローする仕組みを確立
	学校統合推進室 学校規模適正化 推進事業	・統合校となる可愛小学校の改修工事を実施 ・高宮地区小学校統合準備委員会を設置 ・中学校の規模適正化に向けた調査、研究
企画振興部 産業振興部	地方創生推進課 商工観光課 民泊推進事業	・「民泊・体験プログラム」のモデルを確立（7月末まで） ・「民泊・体験プログラム」のモデルについて広報、説明し、協力者を募集（30件） ・「民泊・体験プログラム」の事業化、ツアー実施体制の構築